

第 269 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2012 年 11 月 8 日(木) 18 時 00 分~19 時 30 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 小野 高裕 氏(大阪大学大学院歯学研究科

顎口腔機能再建学講座・准教授)

タイトル: 舌圧測定を通して見た咀嚼・嚥下の最新像

咀嚼・嚥下・構音などの口腔機能はすべて舌が口蓋と接触することなしには成立しないと言っても過言ではない。舌と口蓋との接触様相は、目的に応じた一定のパターンを持ち、そのパターンの崩れが機能障害に結びつくことは古くから知られていたが、それを定量的・客観的に評価することは困難であった。我々は口蓋に貼付できる極薄型のセンサシートを開発し、硬口蓋各部における舌圧発現の順序性、持続時間、強さ、積分値などのパラメータから、咀嚼・嚥下における舌運動のバイオメカニカルな効果を評価する方法を確立した。今回は、これまで得られた知見をもとに、健常者の咀嚼・嚥下における舌圧発現パターンと嚥下障害患者における舌圧パラメータの異常について解説し、摂食・嚥下リハビリテーションにおける応用例と今後の可能性について紹介したい。

担当: 顎口腔機能制御学講座 増田 裕次